

## 令和5年度 立川市立立川第七中学校 学力調査等の分析について

- 分析の対象： ・授業の振り返りシート ・定期考査の結果  
 ・令和5年度全国学力・学習状況調査  
 ・令和5年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」  
 ・令和5年度「東京都児童・生徒体力・運動能力・生活・運動習慣調査」  
 ・東京ベーシック・ドリル診断シートの結果 等

教科	各種調査等の分析による生徒の実態 (数値を基にした客観的事実を記入する)	各種調査等の分析による生徒の課題 (左記の実態を基にした生徒の課題を記入する)
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒の多くが意欲をもって取り組み、授業内容を理解している。また、都のアンケートでも国語の理解の程度は9%上昇している。</li> <li>○学んで理解した内容を、状況や場に応じて応用する力が不足している。</li> <li>○全国学力・学習状況調査によると、全国平均と比べると大きな差異はないが、歴史的仮名遣いへの理解や推敲する力などが8～10%低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業や課題のねらいと評価の観点を明確に示し、生徒が達成感を得られるようにする。</li> <li>・既習事項をふり返り、照らし合わせながら活用しようとする意識をもつ。</li> <li>・単元内容に合わせて、知識・技能及び思考力・判断力それぞれの力が偏りなく身に付くよう、バランスよく設定された学習活動に取り組む。</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの生徒が意欲的に授業を受けており、社会的事象に対する関心も高い結果、児童・生徒の学力向上を図るための調査の結果では、63.5%の生徒が社会の授業が得意・またはどちらかと言えば得意と回答しており、東京都の平均を4.4ポイント上回っている。</li> <li>○簡単な表やグラフの読み取りが行える生徒は増えているが、複数の資料を関連付けて考察することに苦手意識のある生徒が多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実体験と授業で学ぶ理論や知識を結びつけて考える力を伸ばす。</li> <li>・資料の読み取りや資料に基づいた考察をする機会を増やし、思考力・判断力・表現力を伸ばす。</li> <li>・話し合い活動を通して、多様な意見に触れる。</li> </ul>
数学	<ul style="list-style-type: none"> <li>○多くの生徒が授業における規律を守り、問題演習では生徒同士で教え合いながら取り組んでいる。</li> <li>○全国学力・学習状況調査によると、知識・技能の観点の正答率が52.4%で、全国平均と比べ3ポイント低く、基礎的な計算能力が身に付いていない生徒が見られる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業中の意欲を家庭学習につなげることで、既習事項の確かな定着を図るとともに学習内容を充実させる。</li> <li>・問題文を丁寧に読み取り、粘り強く取り組む姿勢を身に付ける。</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○日常生活の中で起こる様々な現象に対し、「なぜだろう」と疑問をもち、自分なりに考えることができ、授業にも意欲的に取り組む生徒が多い。</li> <li>○児童・生徒の学力向上を図るための調査の結果では、理科の学習が得意と答えた生徒が10.4%であり、これは東京都の17.5%を下回っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・理科を苦手とする生徒が多い理由としては、基本的な知識・技能の定着に課題があることが考えられる。自己の経験と、科学的な知識を関連付けて考える習慣を身に付ける。</li> <li>・話し合い活動の機会を増やし、理解を深めていく。</li> <li>・授業内でのふり返りを大切にし、繰り返し演習をしていくことで既習事項の定着を図る。</li> </ul>
音楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>○進学を意識し、少しでも成績を上げられるように実技試験も真面目に受ける生徒が増えた。</li> <li>○多くの生徒が授業における規律やルールを守り、与えられた活動に対しては意欲的に取り組んでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声の響きを感じ取ることや双方の声を聴きながら、音程を合わせて演奏する技能を身に付ける。</li> <li>・少人数のグループで学習したり、リーダーを設定したりして、練習の段階から主体的に活動していく力を身に付ける。</li> </ul>
美術	<ul style="list-style-type: none"> <li>○意欲的に題材に向き合い、楽しんで取り組もうとする態度の生徒が非常に多い。</li> <li>○自己課題を見つけ細部にまでこだわる美的感覚と技能に課題がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美しい表現のもととなる基礎的な技能を定着させるために、色や形の効果と様々な技法について学ぶ。</li> <li>・優良な参考作品をもとに、作品のこだわりと良さについて感じ取る力を身に付ける。</li> </ul>
保健体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業規律やルールを守り、意欲的に多くの生徒が学習に取り組んでいる。</li> <li>○新体力テストの結果では、「持久走」のTスコアが40台前半の学年が多く、全国平均に比べ低い傾向である。また、その他の種目でもTスコアが50以上になっているものが少なく、体力が低い傾向である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教え合いを通じた言語活動を活発にし、授業内でのグループ活動内の話し合いの機会を通じて、自らの考えを様々な場面でアウトプットできる力を身に付ける。</li> <li>・授業中の運動について、苦手な分野に積極的にチャレンジをしていく意欲的な姿勢を身に付ける。</li> <li>・実技の授業では、毎時間ランニングを取り入れ、全身持久力を向上させる。</li> </ul>

技術家庭	<p>○道具や材料に触れた経験が少なく、作業に見通しをもつことが難しい生徒がいる。</p> <p>○多くの生徒は、課題に対して意欲的に取り組んでいるが、作業への理解が不十分なまま、取り組む生徒もいる。</p> <p>○授業規律やルールを守り、自分の生活をふり返りながら授業に臨んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット PC を使ったり、グループでの意見交換や発表等の作業を通したりして、課題に対して自分だけで取り組むことが難しい生徒も関心をもって取り組む力を身に付ける。</li> <li>・授業や作業内容の難易度に関わらず、粘り強く取り組む力を身に付ける。</li> </ul>
外国語	<p>○英語でのコミュニケーションを楽しみ、生徒同士やALTとの会話、発表活動を意欲的に取り組んでいる。</p> <p>○短い説明文を読み要点を捉える問題は東京都の平均を1.1ポイント上回り、日ごろの活動の成果が出ている。</p> <p>○全国学力・学習状況調査によると「書くこと」の範囲の正答率が17.4%で、東京都の平均を12.2ポイント下回っており、事実や自分の考えを整理して書く力が身に付いていない生徒が多い。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主体的に学習に取り組む姿勢とともに、「間違いを恐れずに楽しんで学ぶ」という気持ちをもたせる。</li> <li>・反復練習や小テスト等を工夫しながら基礎的な知識を定着させ、場面に応じて書き換えられる力を身に付ける。</li> <li>・引き続き、短い文章を短時間で正確に読みとる活動（読みトレ）を取り入れ、さらに読む力を向上させる。</li> </ul>